

### 総合的スポーツ施設の整備

板倉 一幸 議員  
民主・市民ネット

#### 問

市民体育館は施設の老朽化のほか、バリアフリーの面でも不足しているため、市民は新施設の整備を望んでいる。

「市民の夢と感動を与え、明るく活力ある社会の形成に寄与する」ためにも、早期に総合的スポーツ施設の整備を決定すべきと思うが、現段階のイメージと今後の取り組みを聞きたい。

#### 答

メインアリーナや駐車スペース等を備えるとともに、多目的に利用できるグラウンド等の屋外施設を合わせ持つ総合的な運動施設の整備が望ましいと考えている。

今後は、広く市民や関係団体等から意見をいただくなど、用地の選定も含め、総合的スポーツ施設の整備に向け、鋭意取り組んでまいります。

（答弁者 市長）  
その他の主な項目  
希望と生きがいの持てるまちづくりへの取り組み  
地球環境保護

### 交通体系の整備

久保 幸一 議員  
はこだて市民クラブ

#### 問

新幹線開通後の新函館駅から現函館駅までのアクセスについて、在来線を使うとすれば九州新幹線新八代駅のようなホームが必要と思うが、市の考えを聞きたい。

また、新外環状道路は、新幹線利用者の利便性向上のための重要な路線であるが、新幹線開業まで間に合うのか。

#### 答

新八代方式は利用者が最も効率的かつ円滑に乗り換えができるよう工夫された方法であるため、新函館駅での乗り換えが新八代方式の函館版となるよう関係機関と鋭意協議を進めていきたい。

また、新幹線開業を見据えた新外環状道路の早期供用を図るため、地域一丸となつて関係機関に整備促進を働きかけ、業務支援に努めていきたい。

（答弁者 市長）  
その他の主な項目  
行財政改革  
観光振興  
少子化対策

### 緑の島の緑化整備

工藤 恵美 議員  
市民自由クラブ

#### 問

緑の島は、子供たちの遊ぶ広場があり、ゆつくり景色を眺めながら遊歩道を散策したり、魚釣りをするなど様々な楽しみ人が多くなつてきている。

今後、緑の島の名のおり緑がいつばいで野外コンサートなどでもできる森林公園として整備してはどうかと考えるが、どのような緑

### 地整備を予定しているのか

（答弁者 市長）

緑の島の全面積8ヘクタールのうち、4・8ヘクタールについては、多目的広場や遊歩道、公衆用トイレなどの整備を行つてきている。

未整備部分には計画凍結中の海の生態科学館があるが、中長期的な取り組みとなることから、改めて全体整備の検討を深め、緑豊か多くの人が憩い安らぐことのできる緑地として整備を図つていきたい。

（答弁者 市長）  
その他の主な項目  
市民協働のまちづくり条例の制定  
子育て支援



緑の島

### 乳幼児医療費助成の拡大

中江 捷一 議員  
公明党

#### 問

七飯町は乳幼児医療費助成制度の対象を小学校卒業まで、北斗市は昨年10月から中学校卒業までとし、所得制限なしで子どもの医療費を無料にしている。

当市も、せめて対象年齢を小学校就学前から小学校卒業時まで拡大し、子育て支援の充実した地域形成を進めるべきと思うが、市長の考えを聞きたい。

#### 答

乳幼児医療費助成制度の対象年齢を小学校卒業時まで拡大することは、子育てに係わる保護者の要望も多く出されていることや少子化が加速する中で、子育ての支援のため有効な施策の一つであることから、厳しい財政状況の中ではあるが、他の施策とのバランスなども考慮しながら拡充に向け、前向きに検討してまいります。

（答弁者 市長）  
その他の主な項目  
新幹線開業の取り組み  
文化芸術のまちづくり  
縄文遺跡の活用

# 質問

## 一般 市政のことを聞きました。

### 季節労働者の暮らしの応援

高橋 佳大 議員  
日本共産党

#### 問

国では冬期雇用安定奨励金制度と冬期技能講習助成給付金制度の廃止に伴い、当面3年間の暫定措置として、通年雇用促進支援事業を計画しているが、この制度を活用して季節労働者の通年雇用化を促進すべきではないか。

また、函館市独自の対策も検討・実施する必要があると考えるがいかがか。

#### 答

通年雇用促進支援事業は、現在、国において具体的内容を検討中と聞いており、市としても労働者の雇用と生活の安定を図ることが必要であることから、国の動向を十分注視していきたい。また、市独自の支援対策は難しい面もあるが、関係機関との連携を図るとともに、地場産業の活性化により、雇用確保に努めていきたい。

（答弁者 市長）  
その他の主な項目  
有料老人ホームの諸問題  
改正まちづくり3法を生かしたまちづくり

### 合併地域の支所体制

杉林 幸弘 議員  
南かやべ議員団

#### 問

行財政対策後期5か年実施計画では、支所の職員数の見直しなどが盛り込まれ、平成18年度で支所長や教育事務所長など特別職が退任し、一般職となるが、新たな支所体制および災害など緊急時における危機管理の即応体制を伺いたい。

各支所体制は、業務の集約化やアウト



南茅部支所

### 恵山・南茅部病院の経営改善

佐々木 一朗 議員  
恵山議員団

#### 問

恵山地区の国保加入者を対象とした受診状況を見ると、恵山病院の年間患者数約5千人に対し、倍の約1万人が他の病院へ流れている現状にあり、経営改善へ向けた今後の大きな課題であると考えます。

恵山・南茅部両病院は、その経営に苦慮しているが、今後の方向性を伺いたい。

#### 答

恵山・南茅部両病院については、地域密着型の病院として、また研修医が地域医療の実践を学ぶ研修の場として位置づけているが、診療報酬改定の影響などにより、小規模な病院の経営が官民を問わず厳しくなっている。恵山・南茅部両病院を取り巻く状況は厳しく、不透明な点もあるため、今後、対応を引き続き慎重に検討し、平成19年度中には、一定の方向性を打ち出したい。

（答弁者 病院局長）  
その他の主な項目  
教育委員の選任の考え方  
市営住宅の申し込み  
企業誘致

### 戸井・南茅部高等学校の存続問題

吉田 崇仁 議員  
といグループ

#### 問

北海道教育委員会が示した平成20年度からの「新しい高校教育に関する指針」通りに実施された場合、郡部の高校の殆どが再編され廃校となつてしまつので戸井・南茅部高等学校の見通しを聞きたい。

また、両校の存続を求め地域の声を機会あることに道教委に訴えるとともに、新たな指針の情報収集に努めるべきではないか。

#### 答

平成20年度以降の両校の見直しは、道教委が示した指針において、3間口以下の学校が再編の対象となつており、当該地域の少子化が急激に進んでいることから状況は厳しいと捉えている。

（答弁者 教育長）  
その他の主な項目  
合併設計計画  
漁業振興  
高齢者の生きがい対策